

令和2年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	制度会計演習 I		担当教員	安藤 鋭也		
	英語授業科目名	Legal Financial Accounting Seminar I		単 位	4	学 期	通年
対象年次	1 年次	クラス指定	なし	他との関連			
履修条件	財務会計の基礎的知識を有していることが望ましいです。 学部の「財務会計論」その他財務会計に係る講義履修後の履修をお勧めします。						
テーマ・副題	修士論文作成に向けた文献講読と研究発表。						
授業の教育目的・目標	制度会計に係る修士論文の作成が目標です。						
授業の理解度の到達目標	制度会計を理解し、自分なりの視点から問題意識を明確にすることが目標です。						
授業キーワード	日本基準(含む企業会計原則)、トライアングル体制(会社法、金融商品取引法、法人税法)、IFRS、米国会計基準。						
授業の内容	研究テーマの確定に向けて先行研究を中心に文献の読解を行います。						
授業の方法	先行研究を中心とする文献の読解とそれに基づく議論を行います。						
授業展開	第1回～第2回：修士論文作成に向けたポイントの説明 第3回～第6回：制度会計の近時の動向についての議論 第7回～第24回：先行研究の輪読 第25回～第30回：研究テーマに関する発表と議論 上記は目安です。受講者ごとの進捗状況や希望に応じて柔軟に対応します。						
成績評価方法	授業への取組み姿勢(50%)、発表内容のレベル(50%) で評価します。						
成績評価基準	総合点が80点以上をA、79～70点をB、69～60点をC、それ以下をDとします。 欠席が1/3以上の場合はEとなります。						
テキスト	適宜指示します。						
参考図書	適宜ご紹介します。						
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	先行研究などの読解、先行研究や研究テーマに関する発表の準備といった課題を事前に行うことが必要です。						
学生へのメッセージ	自らの問題意識を土台とする、質の高い修士論文作成を目指しましょう。						
オフィスアワー	火曜3時限、水曜2時限(メールによる事前のアポイント取り付けが望ましいです)。						
連絡先	電話番号	0274-42-2828 (内線：5511)		メールアドレス	andou@jobu.ac.jp		
人数制限	特に定めません。						